

広報

しよさんべつ



メール登録



☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。

初山別村成人式

2019

2

NO.602

1月のこんなことあんなこと

平成31年 初山別村成人式

新

成人の門出を祝う成人式が

自然交流センターで開かれ、19名の方が出席しました。

式典では宮本村

長の式辞の後、新成人一人一人に対し祝酒が振る舞われました。その後、菊池蒼大さんと木村有伽さんが新成人としての「誓いの言葉」を宣誓しました。

また、祝電に続き、木村議長よりお祝いの言葉がかけられると、新成人を代表して江端直哉さんが答辞を述べました。(1月4日)



成人式出席者

江端直哉	山岡大翔
加藤毅一	山崎毅士
菊池蒼大	山本晃仁
武田将典	Pupung
田中翔貴	Indrawan
土門龍	木村有伽
花房克樹	工藤菜花
辨開駿材	長谷川媛子
本間亮成	八巻綾香
湊貴哉	山口莉奈

(敬称略)

平成31年 初山別村消防団《出初式》

村

消防団の出初式が自然交流センターで行われ、団員一同は地域防災への決意を新たにしました。

式典では、人員報告、宮本村長らによる閲団の後、団員に北海道知事表彰などの表彰状の伝達が行われました。

受賞者は次のとおりです。(1月7日)



消防団出初式表彰者

▼北海道知事表彰

- 10年勤続 益田 則明
- 20年勤続 菅原 英二
- 永年勤労章 立田 幸男

▼北海道消防協会長表彰

- 10年勤続 仁木 輝彦
- 20年勤続 榎口 健司
- 30年勤続 横山 幸市

▼北留萌消防組合 管理者表彰

- 10年勤続 仁木 輝彦
- 20年勤続 榎口 健司
- 30年勤続 横山 幸市
- 優良団員 日角 健太
- 技能功労 益田 則明

海上安全祈願祭

村

内漁業関係者が参列し、今年1年の安全操業を祈願する祭事が北るもい漁業組合にて行われました。

祭儀では、神主からお祓いを受けた後、一人一人神前に参拝し玉串を捧げました。

今年も地域漁業の発展に期待が寄せられます。

(1月11日)



平成31年 初山別救難所《出初式》

海

難救助活動の自主的活動組織である日本水難救済会初山別救難所が、新たな年の海難事故防止を誓いました。

また、今年佐藤敏昭氏・加藤正明氏・越前好裕氏の3名が平成30年度北海道社会貢献(勤続30年)を受賞され、宮本村長から表彰状が伝達されました。(1月7日)



平成31年 新春書き初め大会

新

年を迎える喜びを新たにするとともに、「書」への理解と関心を深めることをねらいとして、書き初め大会が開催されました。

11名の参加者は課題を手本に、力強い筆運びで作品を書き上げていました。

審査を終えた作品は15日まで自然交流センターロビーに展示されました。各部門の最優秀賞受賞者は次の通りです。

(1月5日)

平成31年書き初め大会 最優秀賞受賞者

- ★小学校低学年の部
課題『こま』
長谷川 蒼 人 (初小2年)
- ★小学校中学年の部
課題『雪あかり』
長谷川 省 二 (初小3年)
- ★小学校高学年の部
課題『自由の風』
小 川 真 聡 (初小6年)
- ★中学生の部
課題『雪の地平』
江 端 若 菜 (初中1年)



平成30年度「森と人を育てるコンクール」賞状伝達式

平

成30年度森と人を育てるコンクールにて、山本光雄氏が森林所有者部門の優秀賞を受賞されました。

伝達式では留萌振興局の小野寺森林室長から表彰状が伝達された後、山本氏は「自分の管理した木が大木になるだろうという期待感を持ちながら今後も活動したい」と、今後の活動の意気込みを語りました。

(1月16日)



● 1月のできごと ●

日(曜)	できごと
4(金)	村成人式
5(土)	新春書き初め大会
7(月)	役場仕事始め 村救難所出初式 村消防団出初式
8(火)	どんど焼き
9(水)	親子ふれあい陶芸教室
11(金)	海上安全祈願祭
12(土)	親子ふれあい料理教室
16(水)	村功労者表彰式
23(水)	納税貯蓄組合会議 中学生除雪ボランティア
25(金)	地域貢献事業
26(土)	なんもなんも食堂

☆ほしっこくらぶ「2月号」

【12月19日の様子】



初参加 りんちゃん

【1月16日の様子】



手遊びをしました



豚汁を食べました



お姫様からプレゼント♪

次回、2月6日の「ほしっこくらぶ」は、☆じゅうあそびの予定です。楽しみにしていてくださいね。

議会だより

2019 冬 No.88

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

平成31年 2 月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
報告第 6 号	専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定について〕	報告済
議案第51号	平成30年度初山別村功労者表彰について	可決
議案第52号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第53号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第54号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第55号	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第56号	初山別村税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
承認第 8 号	専決処分の承認を求めることについて〔平成30年度一般会計補正予算（第 5 号）〕	承認
議案第58号	平成30年度一般会計補正予算（第 6 号）	可決
議案第59号	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第60号	平成30年度介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第61号	平成30年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第62号	平成30年度簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第63号	平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）	可決

※議案第57号は、議案撤回のため欠番となっています。

12月 定例会

12月定例会は、12月13日に開かれました。村長提出の議案は、村功労者表彰をはじめ、村職員の給与条例等の一部改正、一般会計及び特別会計補正予算など14件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問では、4名の議員が村政の執行について、村長の考えをたえました。また、議員から提出された意見書案1件を可決し、関係行政庁へ提出しました。

功 労 者 表 彰

初山別村表彰条例により、村政振興に寄与された次の方々を功労表彰することに議決しました。

■平成15年5月1日から初山別村議会議員として15年7ヶ月間在職

初山別村字明里
水 門 博 雄 氏

初山別村字豊岬
高 場 志 津 子 氏

条例の改正

○職員給与に関する条例の一部改正

↓人事院勧告に伴い、職員給与を引き上げ。

給料 平均 0.2%
勤勉手当

年間 0.05月分

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

↓職員に準じ、議員の期末手当を引き上げ。

年間 0.05月分

○特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

↓職員に準じ、村長、副村長、教育長の期末手当を引き上げ。

年間 0.05月分

○非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正

↓監査委員・教育委員・農業委員の報酬引き上げ。

(平成31年4月から)
代表監査委員

月額 6万9千円

監査委員

月額 4万3千円

教育委員 年額 22万8千円
農業委員会会長 年額 35万4千円
農業委員 年額 22万8千円

改正後は、全道平均に到達するの。

監査委員については、全道平均を上回り、教育委員、農業委員については、管内平均を若干上回る金額となる。

○初山別村税条例の一部改正

↓鉱泉浴場における入湯税の課税規定の追加。

入湯税率

1人1日150円

※しよさんべつ温泉岬の湯は、課税免除施設のため課税されません。

補正予算

■一般会計

◇2606万3千円を追加し、26億271万8千円に。

【子ども・子育て支援事業二不調査委託料】

調査の内容は。

平成31年度に次期の子ども子育て支援事業計

面を検討するため子育て世代への事前調査。調査項目は国が設定した項目に村の独自項目を追加し実施。

【労働力調整協議会運営費補助金】

協議会の事業内容の詳細は。

派遣元の会社の賃金と派遣先の農漁家の賃金の差額の一部を派遣元の会社に協議会から助成。今年度の差額は3千円と設定。

【村道等除排雪業務委託料】

除雪開始前から2割程度、約1千万円増額となったがその理由は。

当初予算については、平成29年度の道単価で積算しているが、平成30年度の道単価が約20パーセント増額となり、改正後の道単価で積算した結果増額となった。

国民健康保険特別会計

◇5万円を追加し、3億946万8千円に。

介護保険特別会計

◇628万円を追加し、1億6837万4千円に。

後期高齢者医療保険特別会計

追加し、1億8316万5千円に。

◇73万6千円を減額し、2281万7千円に。

簡易水道事業特別会計

◇211万9千円を追加し、1億8316万5千円に。

農業集落排水事業特別会計

◇35万円を追加し、1億1098万8千円に。

意見書案

○難病医療費助成制度の改善を求める意見書

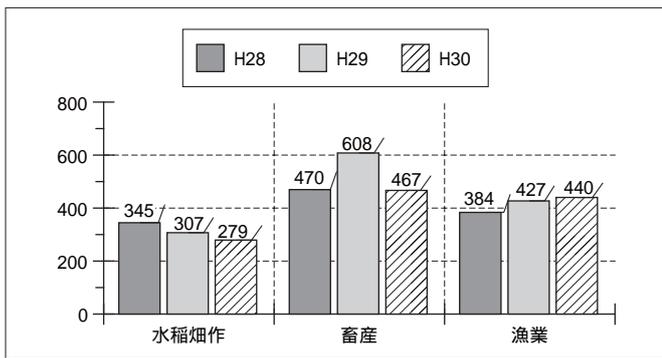
提出者 三谷 博子 議員
賛成者 水門 博雄 議員
賛成者 新田 武夫 議員

行政報告

○農業及び漁業生産状況

(11月末現在)

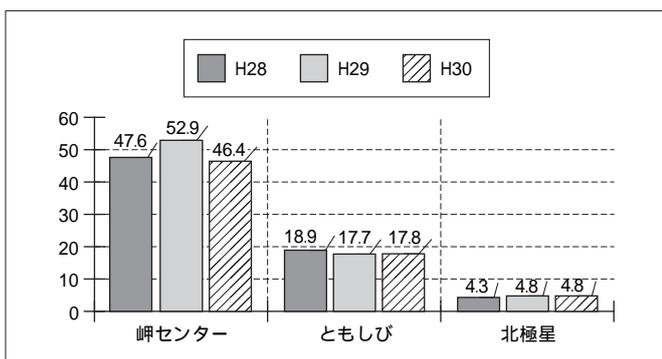
単位…百万円



○岬センター等利用状況

(11月末現在)

単位…千人





水門 博雄 議員

Q 次期村長選挙に立候補する 力強い決意表明を

A 村政運営に全霊を尽くすべく
立候補の決意をした。



宮本 村長

村長

村の発展と村民の幸せを願い、「第7期総合振興計画」を基軸とし、様々な課題に対し全力で取り組み、村政運営に努めてきた。

宮本村政の継続について
【議員】平成19年初当選から3選12年間、残すところ4ヶ月余りとなった。地方自治の基本である二元代表制を第一に、村民生活の安全、安心な日常生活の推進を図ってこられたことに敬意と感謝を申し上げる。
初当選直後の名誉村民の村葬を見事に立派に執行され、村内の方々も敬意と好意を感じたところである。
今後の初山別村のために次期村長選挙に立候補するという力強い決意表明をいただきたい。

社会背景を的確に捉え、将来展望に立ち、常に住民の視点を忘れることなく求められる施策の優先順位や効率性を追求し、健全財政を維持しながら施策の推進に意を注いできたところである。
地方交付税に大きく依存する小規模自治体には、より健全な財政運営が求められ、施策の推進に際しては、常に財政に及ぼす影響を的確に把握し、様々な懸案事項を解決できる財政余力を保ちながら基幹産業である農林漁業の振興を始め、社会資本の整備促進や、住民福祉向上のための諸施策、教育の充実などに努めてきたところである。
地方自治体を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展に伴い一層厳しさを増すことが予想される。成長を追い求めてきた社会観から、戦略的にコンパクトにする発想や、より広域的な取り組みや様々な繋がりなど、将来を見据えた明確なビジョンと具体的な道筋を描き、各種施策を的確に推し進めて行かなければ

ならない。
「農林漁業の振興策」、「担い手や労働者の確保対策」、「厳しい環境にある商工業の活性化」、「高齢化社会に適応した福祉施策の充実」、「若者が定住し、安心して子どもを産み・育てることのできる環境づくり」、「教育の振興充実」など、極めて重要な課題が山積している。
地方公共団体を取り巻く環境は、極めて困難な現状にあるが、課題解決に向け、3期12年間の経験を生かし、初心を忘れることなく「村民の皆さんがふるりに誇りを持ち、安心して暮らすことのできる村づくり」に向けて、来期もその先頭に立ち、村政運営に全霊を尽くすべく、立候補の決意をしたところである。
【議員】只今、村長より大変力強い活力ある答弁をいただいた。
今後も初心忘れることなく、二元代表制を基本としたブランドウシ（※）、これを持って村政執行にあたっていただきたい。



（※）ブランドウシとは、計画・実行・評価というサイクルを繰り返して課題解決を図ること。

一般質問



新田 武夫 議員

Q 安全・安心で暮らせる 防災対策について

A 自主防災体制の構築も含め、
安全・安心な村づくりを進める。

**安全・安心で暮らせる防
災対策について**

議員 9月6日の北海道胆振東部地震により今まで経験したことのないブラックアウト現象から数ヶ月が経過したが、この度の防災対応について様々が課題があったと思う。

村長は、対策を振り返り検証し、安全・安心な防災対策を講じると述べていたが、次の点について伺う。

①この度の防災対策についての検証の進展状況と検証結果の住民への周知方法は。

②防災対策は、夏季型・冬季型と2分類に分かれ、状況に応じた対応が必要と思うがその対応策はどのように考えているか。

③高齢者世帯や高齢者の一人暮らし世帯には、住民組織の支援が必要と考えるが、どの程度支援の輪に組み入れるのか。

村長

①消防支署を含め庁内会議を開催し検討をしたところである。

電源については、役場

等公的施設などは、長時間の停電に十分な対応ができなかったことから新年度において整備を検討する。

水道施設については、住民生活等に不可欠な水を供給するため電源確保について総体的な点検を行い、様々な視点からより効果的な整備を検討する。

情報伝達手段については、お茶の間懇談会等において、情報が足りないとの意見も頂いており、生活支援システムのメール配信のほか、家庭の固定電話やファックスでメールの内容を受信できるサービス、広報車による周知も検討する。

ハザードマップについては、全世帯へ配布し、防災教育の観点から、児童生徒への周知についても教育委員会と協議する。家庭へは、平日頃から家庭内で話し合い、そして各自自治会における連絡網の整備をお願いする。

物的、人的な備えは、自主防災組織の設立が有効な手段であり、継続して設立を進め、自主防災

訓練や広報等で検証結果の対応を逐次お知らせする。

②北海道における冬期間の暖房対策は、生命をも脅かす重大な課題である。

現在、ポータブルストーブ30個、毛布350枚、簡易寝袋700個を備蓄しているが、避難所運営マニュアルの点検を進め、改善ポイントを洗い出し継続して備蓄を進める。

③大規模災害の発生時においては、庁舎も被災し、行政が全ての被災者を迅速に支援することが難しくなる。自助、共助の観点から住民の自発的な行動が必要となる。

住民一人一人や地域コミュニティが「災害はひとごと」と思わずに、いつ発生するかわからない災害に備え、自分、家庭、隣近所で力を併せ、できることが何かを考えることが求められ、自助、共助の意識醸成に努める。

一問一答

議員 災害が起き職員が急に来れない場合、避難所の開設を自治会長や社

会福祉協議会に依頼するなどの体制が必要と思うが。

村長 地域や自治会の皆さんの力は必要であり、その形をしっかりと作る。

議員 農家等に発電機があれば多少は減災できたが、関連事業として発電機の導入に対する助成はできないか。

村長 国や北海道の動向を見ながら検討したい。

議員 災害時に拠点となるのは役場だが耐震構造となっていない。今後の整備予定は。

村長 財政状況を勘案し、全体的な課題の優先順位を考慮しながら総体的な視点を持って考えたい。

議員 自助、共助、公助の村長の思いは。

村長 村民一人一人がもっと災害に対する機運を高め、その為には更に協力して助け合い、村がどういった、公助に結びつけるか。これらをリンクさせることによって全体の災害対応能力を高めることができる。課題は多いが安全で暮らせるような村づくりを推進したい。



高場 志津子 議員

Q 専任の防災担当を配置した体制づくりが必要と思うが

A 研修等の充実と危機管理に精通する職員の育成を検討

防災思想の高揚と緊急時に備えた体制づくり

議員 全国で想定外の大規模自然災害が頻発している。村では、今まで人命にかかわるような災害は無かったが住民意識の高揚をはかり具体的な備えをしておく必要があることから村長に伺う。

1. 「自助」「共助」をどのように促すのか

災害対策には行政による「公助」の強化と共に住民自らが備える「自助」「共助」が大きな役割を果たす。

本年度より「自主防災組織設立支援事業」を行っているが、その進捗よく状況と未設置組織への働きかけはどのように行っているか。

2. 初山別村防災地図について

年明け各戸に配布予定であるが、住民への説明会はどのように行うか。又、学習会や防災訓練も必要と思うが。

3. 防災減災に特化した人材の必要性について

今後、施策をスピーディーに推進するには、専任の担当を配置し、住民

とともに事に当たれる体制づくりが必要と思うが。

村長

1. 「自主防災組織」については、自治会全体の4分の1にあたる、4つの自治会が設立したところであり、引き続き周知する。また、災害発生時は、女性の在宅率が高く、女性の細やかな視点が重要となるので、設立時の女性役員の登用を求めている。

2. 9月に有明北自治会の自主防災訓練において、津波・洪水浸水想定図を基に説明を行い、11月には、全村を対象に「減災講習会」を開催し、ハザードマップの概要の説明を行った。

津波浸水想定において、第2策、初山別地区での被災が想定されることから、自主防災組織の設立と並行して防災訓練や研修会等を計画する。

3. 危機に対応する組織体制を準備しておく重要性は理解している。

しかし、財源・人材などの観点から専任体制を導入できない小規模自治体が多々ある。

今後においては、危機管理に対する職員や住民の意識、認識、知識を向上させるため研修等の充実と危機管理に精通する職員の育成など検討を進める。

一問一答

議員 津波などの時に役場庁舎が災害対策本部として機能するの心配である。新築の消防支署庁舎と2本立てで構えるような方策はできているのか。

村長 消防庁舎を効果的に活用するのは重要な視点であるが、どういった形が効果的な施設整備なのか、急がれる災害対策対応策に繋げていけるのか様々な角度から検討したい。

議員 役場の夜勤は民間委託しており、夜間の災害時の住民への情報伝達について、うまく機能するのか。

村長 マニュアルを作成し対応しているが、十分ではない点もある。情報提供や対応に遅れがないよう連携を深め密接な対応ができるようにしたい。

議員 全部の自治会、町内会に自主防災組織を設

立し防災意識を高めてほしいという思いはあるか。

村長 極めて重要な取り組みになる。全地域に自主防災組織が揃うよう対応したい。

議員 防災に特化した職員がいなければ進まないと思うが。

村長 専門的な人材がいればよいという思いはあるが、少ない人口、職員数の中でどの様な形をとればよいのか色んな角度から考えたい。

議員 避難所の開設基準は設けられているのか。

村長 村の防災計画の中で、状況に応じて判断している。

議員 備蓄品について、もう少し各避難所に分散できないか。

村長 効果的に活用する必要はある。住民が困らないことを大前提に分散について検討したい。

議員 大切なのは、どんな災害にも被災者を出さないこと。村長の決意を伺う。

村長 小さな村の利点を生かして、しっかり防災対策に取り組んで参りたい。

一般質問



三谷 博子 議員

Q 納税PRサイトの利用も考えては

A 費用対効果も含め 調査・検討する。

ふるさと納税の充実に向

けて
議員 村では、「ふるさと納税」制度に取り組んでから10年になる。寄附金の使途は

(1)食のブランド化等特産品開発に関する事業
(2)星のむらづくり推進に関する事業

(3)健康・福祉の充実に関する事業
(4)森林・水資源等環境保全に関する事業

(5)ふるさと文化伝承に関する事業
の5項目があり寄附者が使途指定できるが、これまでの納税額は使途別にいくらになつて

いるのか
他町村に比べ件数、納税額共に極端に低い状況が続いている。返礼額が納税額の1割程度で寄附者が返礼品に魅力を感じていないと思うが。

納税を促進する手段として納税PRサイトの利用を考えてはどうか。又、寄附金の使途項目を減らし使途目的を明確にしてはどうか。

村長

12月10日現在の寄付額合計で、403件、84

6万円、2回の取り崩しを行い現在高616万円となつている。事業種別では、

(1)食のブランド化等特産品開発
64件、198万円

(2)健康・福祉の充実に
118件、142万円
116件、385万円

※グループホーム改修診療所建設で取り崩し現在高155万円

(3)森林・水資源等環境保全
71件、80万円

(4)ふるさと文化伝承
34件、41万円

となつている。
返礼品については、なるべく多くの方に応援いただけるよう平成26年度から始め平成28年度一部見直し充実を図つたが、寄附件数、寄附金額ともに他町に比べ低いものとなつている。寄附獲得のため返礼品等の選定については、種々検討を重ねているが、ある程度の数量確保が見込めることが必要であり、品数も限られて

いる。
納税PRサイトについては、費用対効果も含め

調査・検討する。また、制度開始から10年が経過したこと、事業項目、返礼品、PR方法等総体的に検証検討する時期であり、先進自治体の取り組み状況等も調査・研究し、検討する。

一問一答

議員 他町村の多いところの状況を見ると生鮮食品やお歳暮等の品物を扱っている。寄附後、直ぐに返礼品を渡すのでなく獲れた時期の新鮮な物やお歳暮用の品物を返礼品として考えられないか。

村長 知恵を出し、工夫して対応策を検討し、ふるさと納税に対する理解が得られるよう検討したい。

議員 寄附者の方々に感謝の気持ちを伝えることが大事だと思つたが、今まで寄附金の活用状況等を寄附者の方々に手紙等で報告してはどうか。

村長 寄附をいただいた方へは、その都度礼状を送付し感謝の意を伝えていく。活用状況等の報告については、可能かどうか今後の課題として検討

したい。
村としても誇りと責任を持って、ふるさとづくりに存分に役立てていき



学校定期監査

平成30年度の学校定期監査が、11月21日に村内小中学校で実施されました。

○監査報告

- ・配分予算の執行状況、伝票経理事務、各備品台帳の整理、備品の整理・保管は、概ね適正に執行されていると認められた。
- ・校舎内の管理、清掃等は、適正と認められた。
- ・理科薬品、器具類の整理、保管は、適正と認められた。



議会のうごき

11 月		13	第4回定例会（議長外議員全員）
9	議員懇話会（議長外議員全員）	19	例月出納検査（監査委員）
14	町村等監査委員・補助職員研修会（監査委員・札幌市）	1 月	
16	例月出納検査（監査委員）	4	成人式（議長外議員多数）
20	全国町村議会議長全国大会（議長・東京都）	7	初山別救難所出初式（議長外議員多数）
23	留萌管内町村議会議長行政視察（議長・福島県）		初山別村消防団出初式（議長外議員多数）
21	羽幌町外2町村衛生施設組合議会定例会（三谷議員・羽幌町）	12	留萌駐屯地新春交礼会（議長・留萌市）
	北留萌消防組合議会定例会（土門議員・羽幌町）	16	議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）
	学校定期監査（監査委員）	18	例月出納検査（監査委員）
12 月		2 月	
3	議会運営委員会（議長外委員全員） 議会全員協議会（議長外議員全員）	6	管内市町村長と議長との意見交換会（議長・苫前町）

会議録の

閲覧ができます

議会だよりは、議会の議決の状況や審議の概要についてお知らせしておりますが、詳しい内容については、会議録の閲覧ができますので、議会事務局までお問い合わせください。

議会を

傍聴しましょう

どなたでも議会を傍聴することができます。

次の定例会は
3月6日からの予定です

村の大切な予算を決める会議です。
是非、お気軽に傍聴にお越しください。

☎ 67・2211



<年明けて近況>

皆様ごきげんよう。雑草です。好きなあんかけ焼きそばの具はウズラの卵とヤングコーンです。

今年は暖冬という話を聞きまして、11月ごろに雪がどっと降った時はこの村には関係ないかなーと思ってましたが、12月を過ごしてみると実際暖かかったですね。さすがにストーブ無し、とまではいかないですけど。これから雪もまだ降るでしょうし、体調には気をつけていきたいところですね。

話は変わりますが本年度の目標は目に見える成果・成長の追及と、自分のできない頑張り方を避けることです。というわけで雑草の雑談でした。

【佐藤】



《事務所》
多世代交流拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ
<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>



<遅めの新年挨拶>

皆様こんにちは
あけましておめでとうございます（遅いですが）

皆様は正月は何をされていましたでしょうか。
私は、新年早々に風邪を引いてダウンしておりました……

さて、新しい年が始まりますね。

今年もいろいろとやって行きたいなあとは思っておりますが、皆様『是非これをやって欲しいんだ！』って言うことってありますか？

あれば、会ったときにでも教えてください！

今年も怪我や事故に気をつけて生活したいと思います。

皆様もお気をつけてください！

ではまた来月。【齋藤】

<平成時代>

「新しい元号は平成であります」と発表されスタートした平成が、今年の4月30日をもって終わります。「国の内外、天地とも平和が達成される」という願いを込めての『平成』だったが国内外で、色んな事が起こりました。

災害だけでも、平成3年、雲仙普賢岳で大規模火砕流発生。平成7年、阪神・淡路大震災。平成16年新潟中越地震。平成23年東日本大震災。平成28年、熊本地震。台風や竜巻も含めると毎年どこかが被災している。現在も復興中の地域が多数ありこの村も対岸の火事ではない。

経済面では、失われた30年になってしまった。デフレ脱却が出来ず設備投資・個人投資共に冷え込み悪循環に拍車がかかる。脱却の雰囲気が出てきたので次元号時代に期待。（インフレ時代を知らない若者は分からないだろうなあ。）

私がこの30年で一番変わったと感じる事は、『寛容性が無くなりつつある』という事だ。考え方の違いや、やり方の違いを昔はもっと認めていたと思う。自分の意見とは異なるがそう考える人もいるだろう。そっとしておこう。

この「そっとしておこう」が少なくなったと感じる。

私自身30代の頃20代の提案を却下したが、後にその提案が正しい事が判明し謝った事がある。それからは他者の意見を聞きその方向性の中でどう手伝えるかを考える様にしている。若者同士ならそっとしておくで良いのだが、おっさんは後押ししなければいけないと思っているが、迷惑だったら言ってください「そっとしておいて」と。【古田】

こんにちは 保健師です

特定健診を 受けましょう

皆さんは健康診断を受けていますか？ 健康診断は、日頃の生活習慣を振り返る、年に一度のチャンスです。毎年必ず受けましょう。

検査項目は、身体測定・血圧測定・採血・採尿・心電図検査・眼底検査となります。検査では、糖尿病・高血圧症・脂質異常症・肝機能障害・慢性腎臓病などの病気がわかります。家族や親せきに多い病気には特に注意が必要です。

健診を受けて、日頃の生活習慣を見直し、病気の悪化を防ぎましょう。村では31年度の各種検診希望調査を実施しております。この機会を利用して自分の体の状態を知りましょう。

また、日頃から次の事に注意しましょう。

◎禁煙こそ健康の近道

たばこの害は知られていると思いますが、本人ばかりではなく、煙を吸わされる周囲の人にも及んでいます。

◎こまめに歩き、よく動く

体を動かす量が少ないと生活習慣病や認知症等を発症しやすい事がわかっています。今よりあと10分多く歩いてみましょう。

◎間食にメリハリを

ダラダラ食べ（飲み）、夕食後や夜間遅くの飲食は内臓脂肪のもとです。また、甘い食べ物、甘い飲み物にはエネルギーや糖質が多く含まれています。とるなら活動量の多い日中、一日200kcal以下を目安に。

◎体重を意識する

体重計に毎日乗りましょう。

◎睡眠を充分とる

睡眠不足が続くと体内リズムの乱れから高血圧、心臓病、う

つ病などにつながりやすく、食欲を増すホルモンの分泌が増え、過食からメタボの原因にも。

◎お酒はたしなむ程度に

ビールなら500ml以下、清酒なら1合以下に（女性はその半分）。

◎朝食を抜かない

朝食を抜くと次の食事で食べ過ぎたり、食後血糖が高くなったりして太りやすくなります。朝、食欲がわかないのは夜遅くの飲食が原因かも。

（保健師 本間）



お知らせ

国民年金保険料に関するお知らせ

学生納付特例制度ご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得の目安】

118万円＋〔扶養親族等の数×38万円〕

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合は、4月初めに再申請の用紙が届きます。

引き続き、学生納付特例制度の申請をご希望の場合は、必要事項を記入の上、ご返送ください。

学生納付特例の申請について

学生納付特例制度により、平成30年度に保険料納付を猶予されている方で、平成31年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくことにより、平成31年度の申請ができます（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です）。

なお、平成31年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付をご希望の場合は、納付書を作成して送付します。お手数料をおかけしますが留萌年金事務

所（電話0164-4317212）までお問い合わせ願います。
（住民課健康福祉係）

ストップ・ザ・交通事故
くめさせ安全で安心な北海道く冬道における交通事故の防止

① 余裕を持った運転を

冬道は天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的の地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

② スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

③ 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険ですのでやめましょう。

④ 交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

⑤ 悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。



税務署からのお知らせ

確定申告会場開設期間等のお知らせ

次のとおり確定申告会場を開設します。申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。

なお、会場の混雑状況により受付を早めに締め切ることがあります。

開設期間

平成31年2月18日(月)

～平成31年3月15日(金)

相談受付時間

平日・午前9時～午後4時

確定申告会場

留萌税務署

(留萌市寿町3丁目19番地)

2月15日(金)以前は、確定申告会場を開設しておりません。

確定申告のご相談は、申告会場を開設する2月18日(月)以降にお越しください。

また、申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でもお問い合わせすることができます。

確定申告のお知らせ

平成30年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、2月18日(月)から3月15日(金)までとなります。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。「確定申告書等作成コーナー」には、給与所得や年金所得のみの方専用の初めての方でも操作しやすい画面もありますので、是非ご利用ください。また、「確定申告書等作成コーナー」はタブレット端末からでもご利用いただけます。

※ 税務署へ「ID・パスワード方式の届出」をすることで、スマートフォン等のタブレット端末でも確定申告書等作成コーナーからe-Taxでの送信が可能となりました。

税務署などの確定申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書

類及び印鑑をご持参ください(「確定申告のお知らせ」が届いている方は併せてご持参ください)。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。税務署の閉庁日(土・日曜日、祝日)は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

e-Taxの利用手続きがより便利になります!

平成31年1月から、個人納税者の方のe-Tax利用をより便利にするため、以下の2つの方式が利用できるようになりました。

①マイナンバーカード方式

マイナンバーカードを用いてマイナポータル経由又はe-Taxホームページなどからe-Taxへログインするだけで、e-Taxの利用を開始し、申告書等のデータが送信できるようになりました。

②ID・パスワード方式

マイナンバーカード及びIC

カードリーダーライタをお持ちでない方については、税務署で職員との対面による本人確認に基づいて税務署長が通知した「ID・パスワード方式の届出完了通知」に記載されたe-Tax用

のID・パスワードのみで、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からe-Taxによる送信ができるようになります。

(留萌税務署)

気象台ひと口メモ 冬の気温～体感温度～

1年を通じてこの時期の気温は最も寒くなり、冬型の気圧配置や低気圧で風速も強い時期となります。

普段、生活の中での気温、いわゆる体感気温は気象台の発表と感覚が大きく変わる場合があります、体感気温に影響する大きな要素は風速です。

単純に言うと風速1メートルにつき気温が1度下がる感覚になり、気温が0度でも10メートルの風のもとでは、体感温度はマイナス10度、ということになります。

風を予想する場合、気象関係者のあいだでは、「7・5・3」ルールというのがあります。

これは天気図で北海道付近に等圧線が3本かかると注意報クラス、5本だと暴風警報クラス、7本だと危険な状態、というものです。

これを気温に換算すると、等圧線1本について体感温度が2～3度下がる目安になりますから、参考にしてください。

また、風が弱くても朝方に晴れると、地上の熱が奪われる「放射冷却現象」により、極端に気温が低くなりますので、水道凍結などの思わぬ事態となることがあります。

天気予報や気象台の情報を利用して、実際の気温や体感温度などを考慮した生活を送ってください。

※問い合わせ先 旭川地方気象台 (電話:0166-32-7102)
※旭川地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

北海道立羽幌病院からのお知らせ

平成31年 3月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等(変更の場合もあります。)	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○		○	消化器内科 佐々尾医師	8:00~11:00
						○		呼吸器・禁煙外来 重原医師(1日・15日完全予約制)	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	(第4水曜日 27日は休診) 循環器内科(第4水曜日 27日) 留萌市立病院 高橋医師	
	予約外	内科・外科・整形外科 (総合診療医)	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授(13日予定) *変更となる場合もあります。	8:00~11:00
	予約制	整形専門外来		○				引野医師(5日)	予約制
	予約優先					○		大野医師(14日) 覚田医師(11日)	8:00~11:00
午後	予約制	フレイル外来	○					阿部・佐々尾医師	完全予約制
		内科(呼吸器・禁煙外来)					○	呼吸器・禁煙外来 重原医師(1日・15日完全予約制)	
	予約外	内科・外科・整形外科(総合診療医)	○	○		○		(12日・26日は内科のみ)	13:30~15:00
後	予約制	整形専門外来		○				渡部医師(12日・26日)	完全予約制
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大 井上講師(11日・15日予定) *変更となる場合もあります。	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科(毎週火曜日)				○				金野医師 (5日・12日・19日・26日)	8:00~11:00 13:30~15:00
眼科(毎週火曜日及び第1・3水曜日)				○				旭川医大医師(5日・6日・12日 19日・20日・26日)	全日 完全予約制
泌尿器科(毎週木曜日)						○		札幌医大医師(7日・14日・28日)	8:00~10:30
耳鼻咽喉科(第1・3・5水曜日)					○			札幌医大医師(6日・20日)	完全予約制
皮膚科(毎週金曜日)							○	札幌医大医師(1日・8日・15日・22日・29日)	8:00~11:00

ひとのうごき

～平成31年1月末～

人口と世帯数

人口 1,170人 (△3人)
 男 563人
 女 607人
 世帯数 535世帯 (△1世帯)
 ()は前月比

ご結婚

12/16 向野翔太(初山別)
 柏崎愛(羽幌町)

おくやみ

12/18 山 マサヨ
 89歳(豊岬)
 12/23 湊 キヨミ
 86歳(初山別)
 1/26 水門博雄
 81歳(明里)



- *札幌医大木村教授の総合診療は、希望された方全てへの診療はできない場合があります。
- *平成30年11月から、毎週月曜日の午後「フレイル外来」(完全予約制)始めました!
- *平成30年9月から、皮膚科は毎週月曜日から金曜日に変更となりました。
- *予約制で、人間ドックは水・木曜日、特定健診は月～金曜日実施しています。
詳細についてはお問い合わせ下さい。

北海道立羽幌病院：羽幌町栄町110番地 (電話 0164-62-6060)

消費生活に関する相談は 消費者ホットラインへ

0570-064-370

一人で悩まず、まずは相談して下さい。

消防初山別支署からのお知らせ!

救急 出動する消防車両は、道路交通法に
 則り緊急走行時サイレンを吹鳴しています。

● 今月の主な行事予定 ●

(2/12~3/12)

月	日	行 事 等
2月	12(火)	広報しよさんべつ配布 (2月号)
	13(水)	乳幼児健診
	14(木)	
	15(金)	
	16(土)	
	17(日)	
	18(月)	
	19(火)	
	20(水)	ほしっこくらぶ (会場開放日)
	21(木)	予防接種
	22(金)	破砕・危険ごみ収集日 (初山別・千代田地区)
	23(土)	
3月	24(日)	
	25(月)	
	26(火)	広報配布 (お知らせ版)
	27(水)	
	28(木)	
	1(金)	
	2(土)	
	3(日)	
4月	4(月)	
	5(火)	
	6(水)	ほしっこくらぶ 村議会定例会
	7(木)	予防接種
	8(金)	
	9(土)	
	10(日)	
	11(月)	
	12(火)	広報しよさんべつ配布 (3月号)

オロン農業協同組合 様

鏡もちの寄贈

昨年12月26日、オロン農業協同組合初山別支所様より鏡もちを寄贈してい



ただきました。いただいた鏡もちは、お正月期間中、役場庁舎ロビーに供えさせていただきます。

「ありがとうございました」

今月の 地域貢献に感謝!

ハラダ工業(株)による除雪

現在、有明地区にて、北海道の発注による「茂築別川総合流域防災工事(補正・明許)2工区」を行っているハラダ工業株式会社の皆様が、有明母と子の家と有明台第1団地空室の屋根の雪下ろしと有明体育館通路軒下の除雪を行い、降り積もった雪を綺麗に取り除いて下さいました。

ありがとうございました。(1月25日)



Kの潜入記⑧
カメラの上げ方

皆さんこんにちは。広報担当者のKと申します。幼い頃、このくらいの時期には必ず、雪を食べ歩いていました。

さて、今回のテーマは「カメラの上げ方」。「カメラマン」と言えばカメラを首から提げ、本体を手で支えるスタイルが一般的ですが、少々肩や首の「こり」をこじらせているKには、これがなかなかの苦行となります。首からカメラを提げた場合、支えるのは首の一箇所ですから、当然と言えば当然ですね。

そこで、Kはカメラをショルダーバッグのように斜めがけにして持ち運んでいます。村内行事でこのような状態のKを見たことがある方がいるかもしれませんが、こうすると肩から背中にかけてカメラの重さが分散されるので、かなり楽になります。感覚としては、「遠足で水筒を提げている幼児」です。

このようにしてカメラを持ち運ぶ人を他に見たことはありませんが、動きやすいのでお試しください。

欠点：他人に「ぶつかりやすい」